

相川西方遺跡（第4次）

所在地：津市久居相川町（つしひさいあいかわちょう）

遺跡への経路：県道久居停車場津線沿いの三重県運転免許センター西側

相川橋の西側、三重交通バス相川バス停より北へ230m（徒歩約4分）

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?ll=34.68802487411,136.48603493520>

調査の種類：本調査（第4次発掘調査）

調査原因：一般国道23号中勢バイパス建設事業

調査期間：平成23年5月17日（火）～平成23年11月25日（金）（予定）

調査面積：2,550㎡

主な遺構：土坑（どこう：大きな穴）など

主な遺物：弥生土器や古墳時代頃の土器（はじき：素焼きの土器）など

コメント：過去2年間におよぶ調査では、土坑が500基あまり見つかりました。これらの土坑の多くは弥生時代から古墳時代の粘土採掘坑の可能性が高いと思われます。また奈良時代の土坑・遺物も見つかっています。

調査の最終年になる今年度もすでに多数の土坑が見つかり、土器片や石器、木製品も出土しています。今年の相川西方遺跡はどうなるでしょうか？！

見頃：8月～9月頃の現場作業中は、土坑を見ることができます。



写真：黒く見えるのが土坑です

問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町471

調査研究Ⅱ課／担当者：西口剛司・星野浩行・松葉和也

電話番号：0598-42-7960／FAX：0598-42-7961

e-mail：maibun@pref.mie.jp